

二番の歌詞、知っていますか？

静岡の町を歩けばどこからか聞こえてくる「ふじの山」
小さい頃から馴染みのあるこの曲にはふと、ほづきさんでいう記憶もあるはず。
あれれ...でも二番の歌詞があったこと、知っていましたか？
いつでも見えると思い込んでいた富士山に
あの無敵の雄大さと雄偉の姿を感じることとなるでしょう。

あたまを雲の上に出し
四方の山を見おろして
かみなりさまを下にきく
ふじは日本一の山

背広高くそびえたち
からだに雪のきものきて
かすみのすそを蹴くひく
ふじは日本一の山

● 審査員特別賞

「二番の歌詞、 知っていますか？」

島岡佑衣（静岡デザイン専門学校）

【作品コンセプト】

「あ～たま～をく～も～の～」 信号機のメロディーや小学校の音楽の授業で、「ふじの山」という曲を一度は聴いたことがあるはず。しかし、二番の歌詞を知らなかった私は、二番の歌詞の描く富士山の姿に、今、改めて感動を抱きました。大地から高く伸びる壮大な、どこか励ましを届けてくれる景色には、曲が生まれた当時と変わらないものがあると感じたからです。昔から歌い続けられている伝統と、これからもこのままの姿で在り続けてほしいという願いを作品に込めました。